

(第1-1号様式)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和3年 6月 17日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 橿原市葛本町597-2

氏 名 東亜道路工業(株)奈良営業所

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0744-24-0631

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	東亜道路工業(株)奈良営業所
事業場の所在地	奈良県橿原市葛本町597-2
計画期間	令和 2 ₃ 年4月1日～令和 3 ₄ 年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合建設業
② 事業の規模	完成工事高 727,000,000円
③ 従業員数	7人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	建設工事) がれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化。

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

本社安全環境部
↓
関西支社（廃棄物処理統括責任者）
↓
奈良営業所（産業廃棄物処理責任者）
↓
工事現場管理責任者（産業廃棄物管理責任者）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 1 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排 出 量	2,385 t	14 t
	（これまでに実施した取組） 工法の改善による産業廃棄物の減少		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排 出 量	2,200 t	10 t
	（今後実施する予定の取組） 工法の改善による産業廃棄物の減少		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） がれき類、木くず、混合物はそれぞれに分別している。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） がれき類、木くず、混合物はそれぞれに分別している。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 1年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 1年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 1年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 1年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	2,385 t	14 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	2,385 t	14 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	全処理委託量	2,200 t	10 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	2,200 t	10 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			